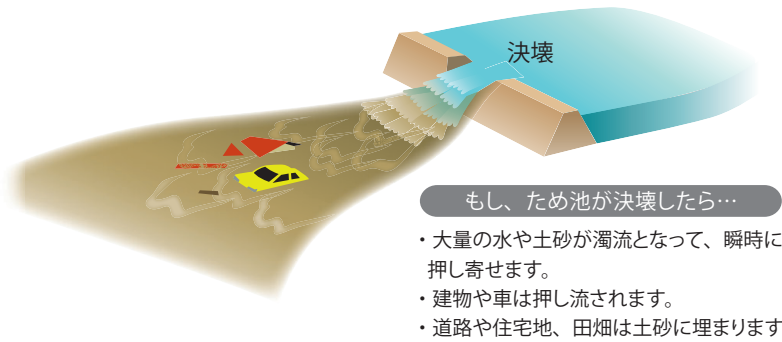


広島市ため池ハザードマップ

いちめん

平成28年熊本地震や、平成30年7月豪雨などの近年の災害において、ため池が決壊し、下流の地域で被害が発生しています。このマップを活用して、ため池が決壊した場合に被害が予想される範囲や、避難方法を確認しましょう。



いざというときの緊急連絡先 (TEL)

(ため池に異常がみられた場合)
安佐北区役所 農林課 **082-819-3934**
安佐北警察署 **082-812-0110**
安佐北消防署 **082-814-4795**

警察 **110** 消防 **119**

災害時の安否確認

●電話からは「災害用伝言ダイヤル」 **171** (局番なし)
●パソコン・スマートフォン・携帯電話からは「web171」
<https://www.web171.jp/>

積極的に防災情報を入手しよう

広島市では、災害時における防災情報をさまざまな形で配信しています。

広島市防災ポータル

避難情報の発令状況、避難場所の開設状況等を確認できます。

パソコンサイト スマートフォンサイト

<https://www.bousai.city.hiroshima.lg.jp/>



広島市防災情報メール

下記アドレスに、空メールを送信して、登録してください。

空メール送信

entry@k-bousai.city.hiroshima.jp



ひろしま避難誘導アプリ「避難所へGo!」

災害発生前に適切な避難行動を行うための防災アプリです。避難指示等の発令時、開設中の最寄りの避難所へのルートを表示しています。



IOS Android
※読み込みが出来ない場合、下部の「広島市防災情報サイト」よりアクセスしてください。

ため池決壊について知ろう

ため池決壊の原因 (大雨と地震)

大雨

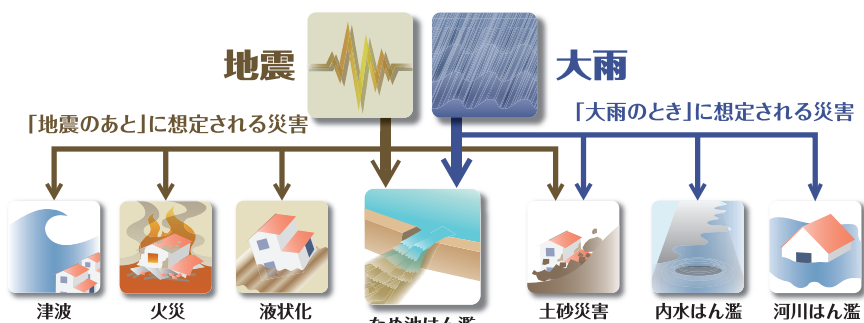
集中豪雨や長雨、土砂災害や流木などによって、ため池の水位が上昇すると、堤防で漏水が起こったり、越水した水の勢いで堤防が侵食されて、ため池が決壊するおそれがあります。

地震

地震による強い揺れによって、堤防に亀裂や陥没などが発生したり、地盤が液状化して、ため池が決壊することもあります。

ため池決壊と同時に発生するおそれがある災害

ため池が決壊するおそれがある状況では、周辺で様々な災害が発生していることが考えられます。ため池決壊と同時に注意が必要です。



ため池について、もっと詳しく知るには

防災重点ため池と位置付けているため池の基礎情報及び浸水想定区域を提供しています。



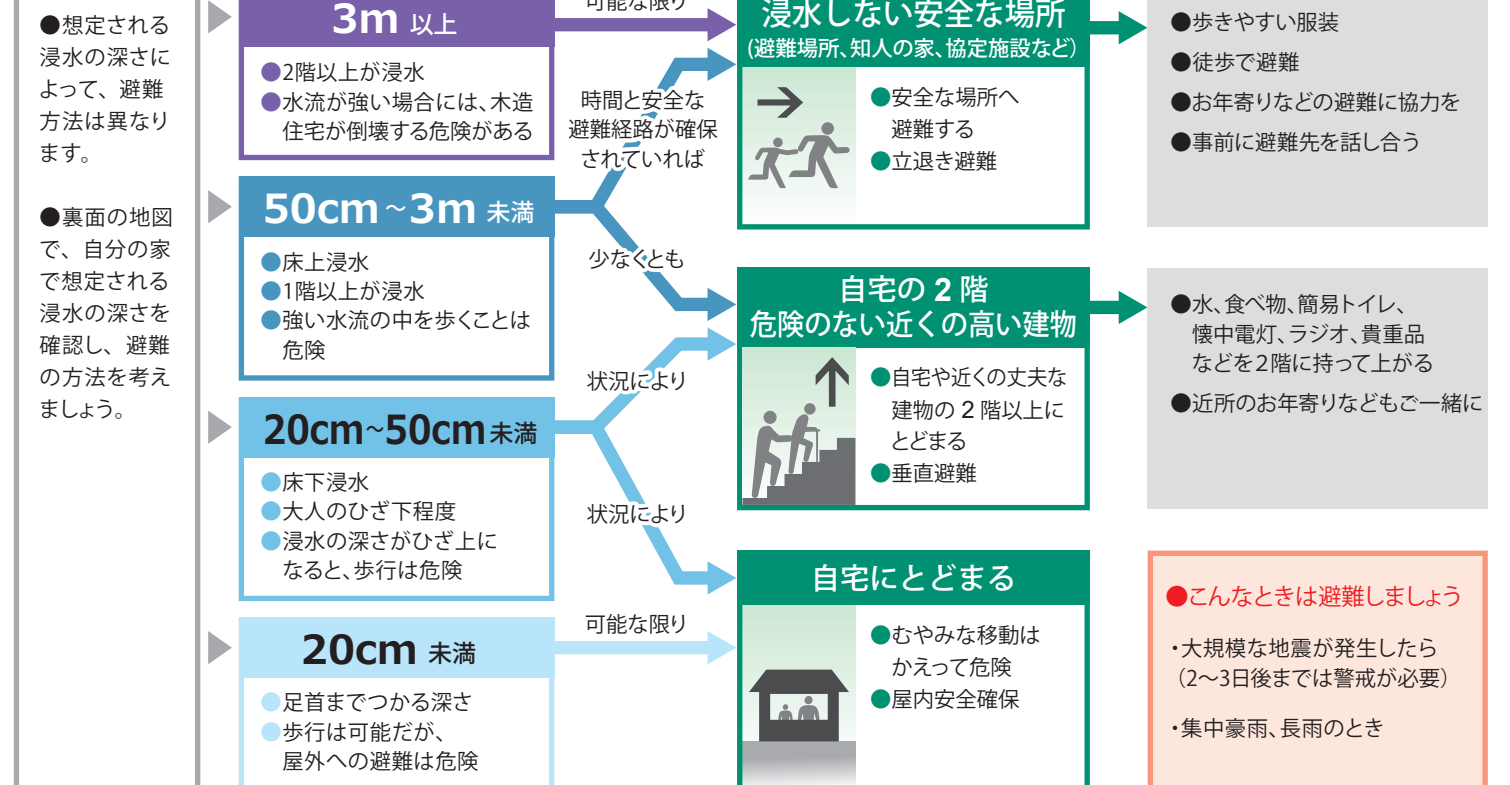
広島県ため池マップ
<https://www2.wagmap.jp/pref-hiroshima/Portal>
スマートフォンサイト

広島市では災害に応じてハザードマップを作成しています。適切な避難行動がとれるよう、ため池ハザードマップとあわせてご自宅等の想定される被害をご確認ください。



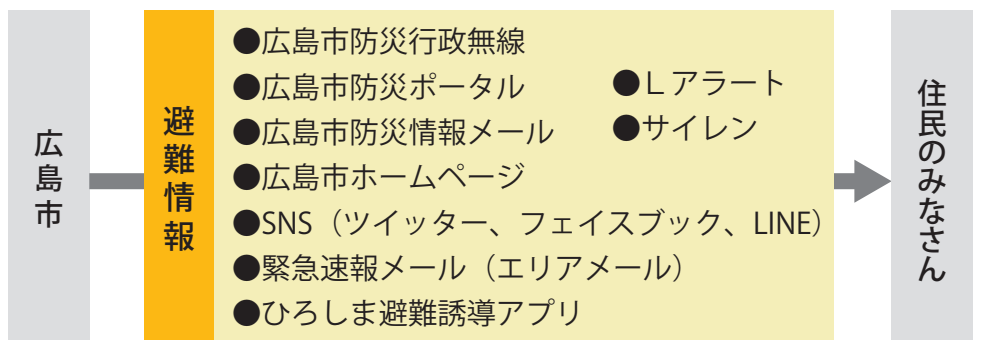
ため池決壊による浸水の深さを想定した避難の流れ

【マップを確認】 【浸水の深さ】 【判断】 【どこへ】 【どうやって】



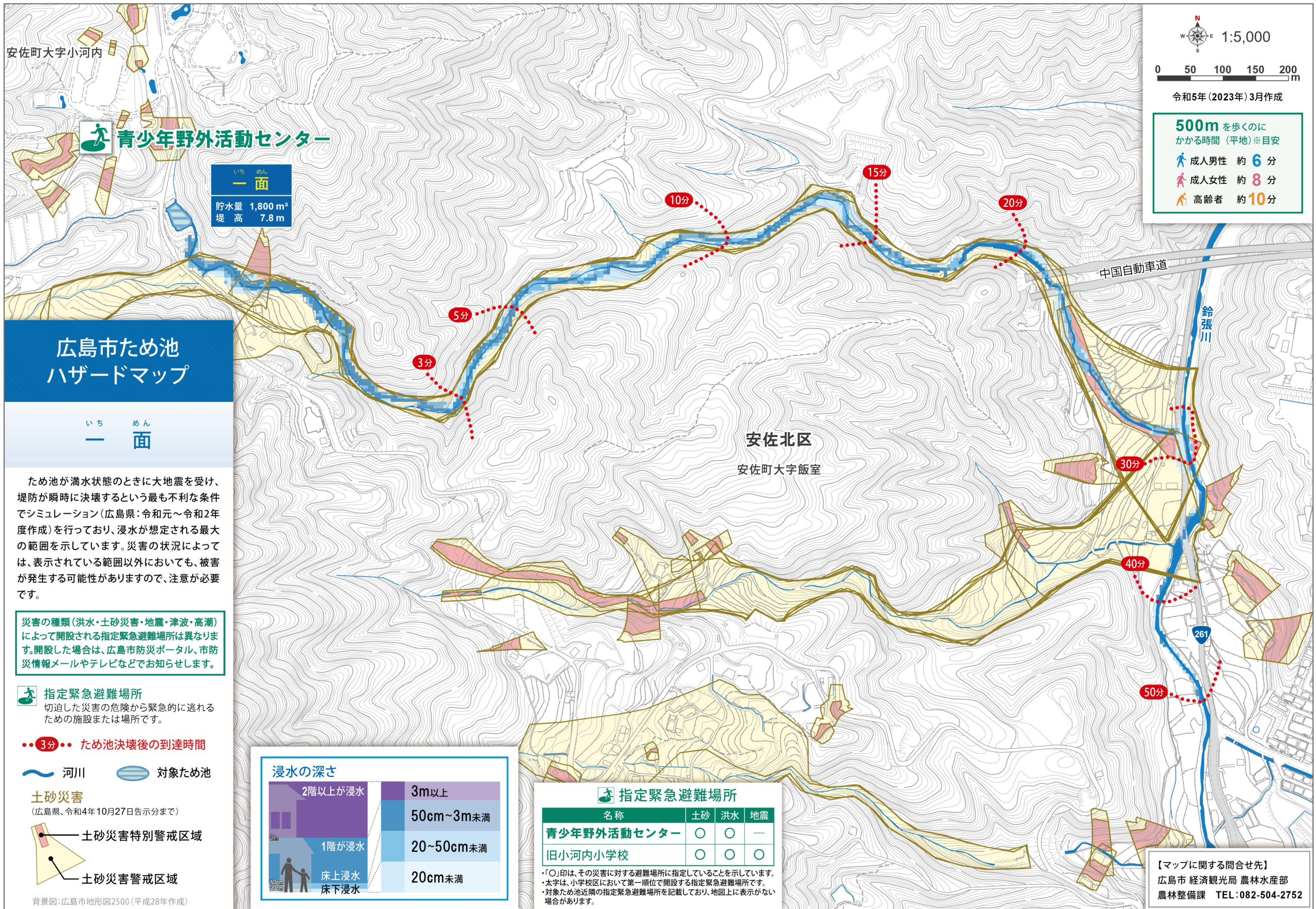
正確な情報を入手しよう

ため池専用の避難情報はありませんが、土砂災害や洪水など、他の災害による危険性の高まりに応じて、避難情報を発令しますので避難開始の参考としてください。



警戒レベル	状況	住民がとるべき行動	行動を促す情報
5	災害発生又は切迫	命の危険 直ちに安全確保!	緊急安全確保※1
<警戒レベル4までに必ず避難!>			
4	災害のおそれ高い	危険な場所から全員避難	避難指示 (注)
3	災害のおそれあり	危険な場所から高齢者等は避難※2	高齢者等避難
2	気象状況悪化	自らの避難行動を確認	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)
1	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報 (気象庁)

※1 市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令されるものではない
※2 警戒レベル3は、高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり危険を感じたら自主的に避難するタイミングである
(注) 避難指示は、令和3年の災対法改正以前の避難勧告のタイミングで発令する



1:5,000
0 50 100 150 200 m
令和5年(2023年)3月作成

500mを歩くのに
かかる時間(平地)※目安
 成人男性 約6分
 成人女性 約8分
 高齢者 約10分

いちめん
貯水量 1,800 m³
堤高 7.8 m

広島市ため池 ハザードマップ

ため池が満水状態のときに大地震を受け、堤防が瞬時に決壊するという最も不利な条件でシミュレーション(広島県:令和元~令和2年度作成)を行っており、浸水が想定される最大の範囲を示しています。災害の状況によっては、表示されている範囲以外においても、被害が発生する可能性がありますので、注意が必要です。

災害の種類(洪水・土砂災害・地震・津波・高潮)によって開設される指定緊急避難場所は異なります。開設した場合は、広島市防災ポータル、市防災情報メールやテレビなどでお知らせします。

指定緊急避難場所
切迫した災害の危険から緊急的に逃れるための施設または場所です。

●● 3分 ●● ため池決壊後の到達時間

河川 対象ため池
土砂災害
 (広島県、令和4年10月27日告示分まで)
 土砂災害特別警戒区域
 土砂災害警戒区域

浸水の深さ

2階以上が浸水	3m以上
1階が浸水	50cm~3m未満
床上浸水	20~50cm未満
床下浸水	20cm未満

指定緊急避難場所

名称	土砂	洪水	地震
青少年野外活動センター	○	○	—
旧小河内小学校	○	○	○

「○」印は、その災害に対する避難場所に指定していることを示しています。
 ・大字は、小学校区において第一順位で開設する指定緊急避難場所です。
 ・対象ため池近隣の指定緊急避難場所を記載しており、地図上に表示がない場合があります。

【マップに関する問合せ先】
 広島市 経済観光局 農林水産部
 農林整備課 TEL:082-504-2752

背景図:広島市地形図2500(平成28年作成)